

地下鉄短信(第158号) 平成26年10月16日発行

編集 (一社)日本地下鉄協会 責任者 向田正博

電話 03-5577-5182(代) FAX 03-5577-5187



記事 ○第21回鉄道フェスティバルに出展しました。

○第21回鉄道フェスティバルに出展しました。

明治5年10月14日に新橋・横浜間に我が国初めての鉄道が開通したことを記念して、平成6年に制定された「鉄道の日」が21回目を迎え、関連行事として、10月11日・12日の両日、第21回「鉄道フェスティバル」が東京都千代田区の日比谷公園で開催されました。



一般社団法人日本地下鉄協会では、「鉄道の日」実行委員会の委員を務める構成員として、この鉄道フェスティバルに出展し、行事を盛り上げました。

折しも台風19号の接近により開催が危ぶまれましたが、幸いにも好天に恵まれ、1日目73,000人、2日目67,000人、計140,000人と、第20回記念行事として開催された昨年の136,000人を上回る入場者で賑わいました。

◆会員事業者紹介のパネルに人だかり

日本地下鉄協会ブースでは、昨年からはじめた会員各社の事業紹介のパネル掲示のため



に、今年初めてテントにボードで壁を作りました。出身地の地下鉄のパネルの前で、沿線のお話しをされるグループ、お気に入りの電車の写真を見つけ、お子さんがお父さんに詳しく説明している親子連れなど、たくさんの方が終日途切れることなくブースを訪れ、熱心にパネルをご覧になっていました。

◆リーフレットの配布に長蛇の列

協会では、全国の地下鉄の路線案内図や人と環境に優しい地下鉄の特長を紹介した「人とまちを結ぶ地下鉄」及び地下鉄を利用する際のマナーと災害時の対応等をまとめた「マナーを守ってみんな笑顔」のリーフレットを、会員31事業者の車両の正面写真をデザインしたクリアファイルに挟んでお配りしました。

混乱を避けるため、あらかじめ配布時間を予告して配布しましたが、何十分も前から希望者がブースの前



に並びはじめ、5回に分けて行った毎回とも長蛇の列ができるほどの大盛況でした。特に、クリアファイルに関しては、毎年集めているファンがおられ、「去年と入れ替わった電車は何処」と質問されるなど、大好評でした。

◆地下鉄グッズは売り切れ続出



今回の鉄道フェスティバルでは、「京都市交通局」、「大阪市交通局」及び「福岡市交通局」が地下鉄協会のブースを利用して、鉄道グッズ等の物品販売を行いました。1日目のオープン前から並ぶ人がでるなど、お目当てのものを探す鉄道ファンが多数訪れ、売り切れるものが続出するほどの盛況を博しました。

出店された3事業者の皆様も、予想を上回る売れ行きに驚き、2日目の終了間際には「売るのが無くなってしまった」と悩む事業者も出る状況でした。

◆QRコードクイズも好評

地下鉄協会では、今回の鉄道フェスティバルで、会員各社や協会のQRコードを来場者に携帯やスマホで読み取って、その鉄道会社名を答えてもらう「QRコードクイズ」を初めて実施しました。東京メトロや福岡市交通局から協賛いただいたアメニティグッズを景品にしたところ、次から次に参加者が現れ、ブースの前が人だかりになるほどの好評でした。

今回の鉄道フェスティバルでは、会員各社から絶大なるご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今後とも、ご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

・ お知らせ ・

日本地下鉄協会ホームページが変わりました!!

「地下鉄運転席からの展望」(動画・東京メトロ;銀座線、東西線)、
(リーフレット)に「人とまちを結ぶ地下鉄」を新しく追加しました。
ぜひ、ご覧下さい。



(QRコード)

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jametro.or.jp